

第５回
定時株主総会

株式会社レスター

証券コード　3156

Copyright 2024 Restar Corporation

議決権数報告



Copyright 2024 Restar Corporation

監査報告



Copyright 2024 Restar Corporation

報告事項



Copyright 2024 Restar Corporation

2023年4月1日～2024年3月31日

事業報告



Copyright 2024 Restar Corporation

項　目	ページ
当事業年度の事業	25～27
財　産・損　益	28～29
親会社・子会社	30
対処すべき課題	31～32

Copyright 2024 Restar Corporation

項　目	ページ
事業内容・事業所	33~34
使　用　人・借　入　先	35
会　社　の　現　況	36~46

Copyright 2024 Restar Corporation

項　目	ページ
連結貸借対照表 連結損益計算書	47～48

Copyright 2024 Restar Corporation

連結貸借対照表　ハイライト

単位:百万円	2023年3月末	2024年3月末
資産の部		
流動資産	210,816	235,822
固定資産	58,611	57,642
資産合計	269,427	293,464
負債純資産の部		
流動負債	162,439	182,267
固定負債	21,892	20,172
純資産	85,095	91,024
負債純資産合計	269,427	293,464
自己資本比率	30.0%	28.7%

Copyright 2024 Restar Corporation

連結損益計算書　ハイライト

単位:百万円	2023年3月期 通期		2024年3月期 通期		前年同期比	
	金額	売上比	金額	売上比	増減額	増減率
売上高	487,129	―	512,484	―	25,354	5.2%
売上総利益	40,484	8.3%	45,270	8.8%	4,786	11.8%
販売管理費	26,061	5.3%	29,340	5.7%	3,278	12.6%
営業利益	14,423	3.0%	15,931	3.1%	1,507	10.5%
経常利益	12,043	2.5%	9,690	1.9%	△2,353	△19.5%
親会社株主に帰属する当期純利益	7,085	1.5%	7,004	1.4%	△80	△1.1%

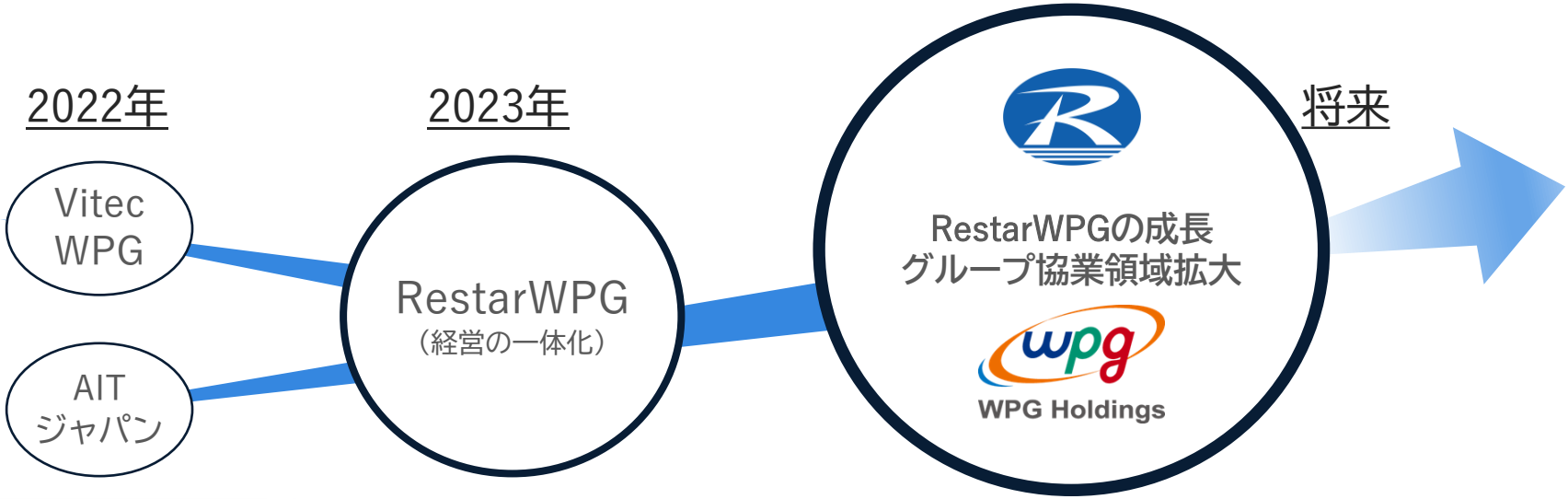
Copyright 2024 Restar Corporation

レスターグループの取り組み状況



Copyright 2024 Restar Corporation

1. 世界トップクラスの半導体商社WPGグループとの連携強化



レスターグループ	• AIT商材とレスター強み商材のクロスセルによる事業拡大（車載・民生など） • アナログ系ラインカードの拡充 • プロダクトマーケティング強化による事業創造
WPGグループ	• 国内市場におけるレスター顧客基盤へのアクセス • レスター商材の海外拡販による事業拡大 • デバイス市場のみならずレスターの営む環境事業など多角的な事業との協業

Copyright 2024 Restar Corporation

2. デバイス事業の更なる強化：都築電気傘下の4社完全子会社へ

対象会社4社
2023年3月期(概算)
売上:320億円
利益:10億円

・都築エンベデッドソリューションズ株式会社
・都築電産貿易(上海)有限公司
・都築電産香港有限公司
・TSUZUKI DENSAN SINGAPORE PTE.LTD.

エンベデッドソリューション



ICT製品、電子機器、電子部品等の組み込み製品の販売・保守・サポート

ビジネスインテグレーショ



モノ、コト、人、企業とを結びつけ、新たなバリューチェーンを創造

オフィスサービス



調達業務から、環境/安全/セキュリティ対策を支援

シナジー効果

- 既存商材の相互補完とクロスセル
- センシング領域におけるソリューションの展開
- SaaS・セキュリティ分野への訴求拡大
- レスターマッチングサービス（ビジネスマッチングサービス）の活用と連携
- 双方の技術リソースを融合することによる高付加価値事業の展開
- 顧客のバリューチェーンを意識したビジネスモデルの共有

ラインカード(商材)・顧客基盤の更なる強化と付加価値創出による事業拡大

Copyright 2024 Restar Corporation

3. デクセリアルズ株式会社との パートナーシップ形成と合弁会社設立

狙い	ケミカル商材と半導体の広範な販売網の組み合わせにより、グローバルに両社の新たなビジネス機会の創出を図り、ビジネスポートフォリオの充実およびグローバル経営のリソース最適化

レスターのメリット

- 売上規模の拡大
- 半導体以外の新たな商材の獲得
- 顧客とのパイプライン強化
- 素材系人材の獲得
- 新たな収益機会の拡大

戦略的パートナーシップ形成



デクセリアルズ（株）のメリット

- 半導体業界へのパイプラインの獲得
- 車載・フォトニクス分野の顧客基盤強化
- サステナブルな営業機能・体制へ変革
- 経営資源の効率化（運転資金・在庫）

- デバイス事業におけるケミカル商材のラインカード拡充や材料系拡販におけるマーケティング強化
- デバイス事業の車載及びフォトニクス分野の販路開拓を行い、新たな事業機会を創出するとともにアジア地域のローカルビジネス拡大

Copyright 2024 Restar Corporation

中期経営計画



Copyright 2024 Restar Corporation

1-1. 会社概要(グループ沿革)

国内外でのM&A・資本提携の実施に加え、グループシナジーの追求により、あらゆるニーズに対応できる
「エレクトロニクスの情報プラットフォーマー」になり、情報と技術で世界・社会の持続可能な発展を実現

ソニー
特約店

UKC
- システム機器
- EMS
- 液晶
- 電子機器

Vitec
- 環境エネルギー
- 植物工場
- 調達・電子機器
- 外資系半導体

■ 2019年4月～
レスターホールディングス

半導体・エレクトロニクスを軸にM&A・資本提携を推進

グループ化の例

PALTEK 2021
- 半導体商社

カードサービス 2022
- 海外製決済端末(システム機器)販売会社

AITジャパン 2023
- 台湾WPG傘下の半導体販売会社

都築電気グループ 子会社4社 2024
- 電子部品商社
- 半導体販売会社3社(上海・香港・シンガポール)

資本提携の例

PCIホールディングス 2018・2021
- 組込み系／情報系ソフトウェア開発・半導体開発サポート企業

■ 2024年4月～
レスター

「エレクトロニクスの情報プラットフォーマー」へ加速

One Restarを目指しグループ事業再編
効率性・ガバナンス向上へ

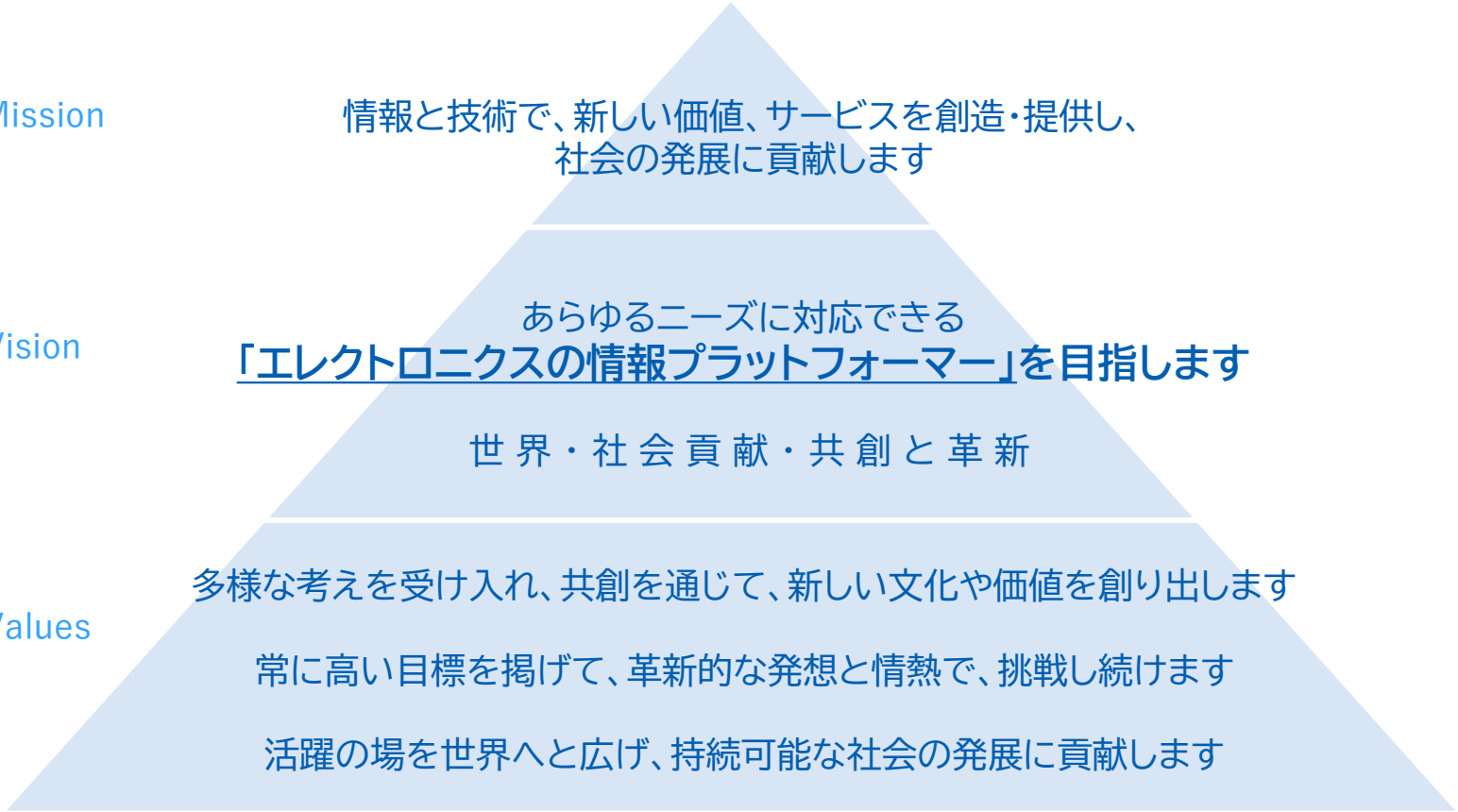
情報と技術で
世界・社会の
持続可能な発展
を実現



Copyright 2024 Restar Corporation

1-2. 会社概要(経営理念)

レスターグループ　経営理念



Copyright 2024 Restar Corporation

2. 中期経営計画の基本方針

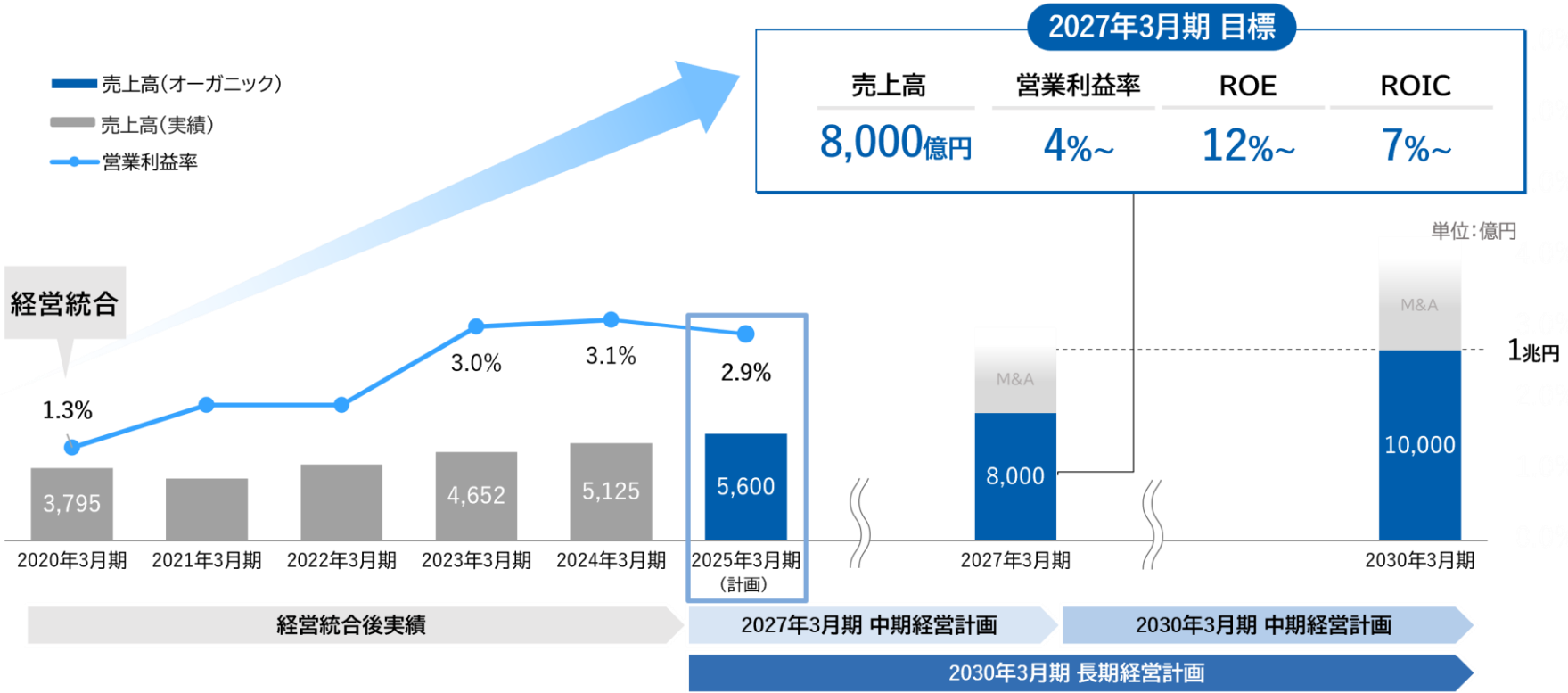
目指す姿	お客様のすべての課題をエレクトロニクスで解決する 1兆円規模の「エレクトロニクスの情報プラットフォーマー」

1	既存事業の成長	パートナーシップによるバリューチェーンの強靭化と収益力強化	• 製造業/同業他社とのパートナーシップ強化による機能拡充と収益性向上 • アカウントプランニング・効率的拡販
2	事業領域の拡大	“エンジニアリング”と“IT＆SIer”の事業化	• ハードとソフトの技術・開発力の獲得による既存事業とのシナジー創出・付加価値拡大
3	事業シナジーの追求	あらゆる商材・情報・技術を繋ぐプラットフォームの構築	• IT・DX推進による社内外インフラの革新 • 情報の一元化による機会最大化 • 取引先価値最大化への戦略構築と効率的な実行

Copyright 2024 Restar Corporation

3. 中期経営計画の目標

- 2027年3月期までの中期経営計画において、財務規律を維持しつつ既存事業のオーガニックな成長に加えて、新たな事業を追加し事業拡大図る



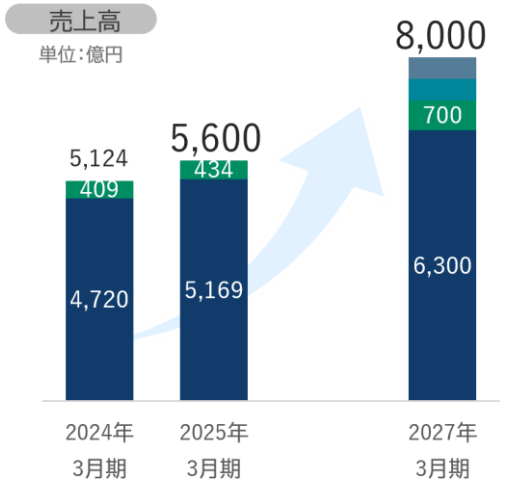
Copyright 2024 Restar Corporation

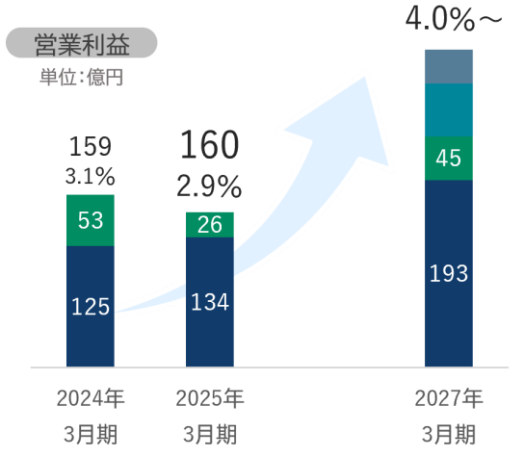
4-1. 4事業の重点施策

- 4事業の重点施策を実行し規模の拡大と収益力の向上

	重点施策
デバイスBU センシングソリューションプロバイダー	• 顧客・仕入先別のアカウントプランニング強化 • 注力領域への施策実行
システムBU システムバリュープロバイダー	• グループシナジーを活かした付加価値の拡大 • 注力領域への施策実行
IT＆SIer BU 高付加価値ソリューションプロバイダー	• 上流のソフト開発プロセス参入によるビジネスモデルの変革 • サービスソリューションのパッケージ化による付加価値創出
エンジニアリングBU デザイン・リライアビリティサービスプロバイダー	• 既存事業の半導体設計開発、信頼性試験領域の拡大 • 製造パートナーとの連携強化による事業拡大

パートナーと連携したグローバル拡大





Copyright 2024 Restar Corporation

4-2. 4事業の重点施策M&A・アライアンス戦略

- 継続的な成長を図る目的で、半導体を中心とした成長市場における事業拡大に資する継続的なM&A・アライアンス戦略を実行

	1. グローバル展開		2. 事業基盤拡充		3. 戦略的パートナーシップ
狙い	日系中心の顧客層からアジア圏における顧客拡大	×	強みを活かすラインカードの拡充と事業機能強化	×	事業補強と新たな事業機会の獲得

実績と狙い

wpg	Dexerials	SBI Holdings	PALTEK SOLUTION SUPPLIER	レスターエンベデッドソリューションズ（旧都築エンベデッドソリューションズ）
• メガディストリビューターのJV強化（日本・香港・ドイツ） • 戦略商材の外国企業向け販売と、海外優良商材の国内販売を展開	• アジアにおける販売網強化協業 • 光半導体関連で国内外での協業	• 半導体製造国内回帰の大型プロジェクトを台湾PSMCと進めるSBIグループと資本業務提携 • 地域創生の事業協業	• FPGAを活用した産業機器分野への拡大 • 顧客基盤の拡大	• 電源系商材の拡充やARM開発ツールの取り扱い • 顧客基盤の拡充

Copyright 2024 Restar Corporation

5. 株主還元方針

■ 2027年3月期を最終年度とする中期経営計画の期間の基本方針

- 安定的な株主還元の充実、成長領域への積極的な投資と財務健全性のバランスを考慮
- 連結株主資本配当率(DOE)4%以上
- 安定的且つ継続的に増配の実施
- 余剰資金については機動的な自社株買い

*DOE(Dividend on Equity):株主資本配当率＝ 配当額÷株主資本 ＝ 配当利回×PBR
株主資本をベースとするため、配当性向に比べて、利益のぶれに対する影響が少なく、安定的な配当となります。
当社は、株主の皆様に安心して長期保有いただけるよう、DOEを重要な指標として捉えて、株主還元を行ってまいります。

	第2四半期末	期末	合計
2025年3月期 配当予想 (ご参考)	60円	60円	120円
前年実績	55円	60円	115円

Copyright 2024 Restar Corporation

ご挨拶

本日は本総会へご出席賜り、

誠にありがとうございました。

Copyright 2024 Restar Corporation